

2024年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月12日

上場会社名 株式会社出前館 上場取引所 東
 コード番号 2484 URL <https://corporate.demaecan.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 英雄
 問合せ先責任者(役職名) 財務経理部長 (氏名) 小林 元樹 (TEL) 050-5445-5390
 四半期報告書提出予定日 2024年7月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期第3四半期の連結業績(2023年9月1日~2024年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第3四半期	38,114	△0.8	△5,198	—	△5,056	—	△5,046	—
2023年8月期第3四半期	38,420	10.2	△10,746	—	△10,644	—	△10,669	—

(注) 包括利益 2024年8月期第3四半期 △5,078百万円(—%) 2023年8月期第3四半期 △10,676百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第3四半期	△38.19	—
2023年8月期第3四半期	△81.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年8月期第3四半期	48,046	37,256	77.5
2023年8月期	54,746	42,340	77.3

(参考) 自己資本 2024年8月期第3四半期 37,256百万円 2023年8月期 42,335百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年8月期	—	0.00	—	—	—
2024年8月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年8月期(予想) 配当金につきましては無配とさせていただきます。

3. 2024年8月期の連結業績予想(2023年9月1日~2024年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,000	△0.8	△5,500	—	△5,400	—	△3,300	—	△24.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、四半期決算短信（添付資料）7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年8月期3Q	132,421,230株	2023年8月期	132,421,230株
2024年8月期3Q	337,325株	2023年8月期	189,517株
2024年8月期3Q	132,162,901株	2023年8月期3Q	131,638,849株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、経済情勢等様々な不確定要素によりこれらの予測数値と異なる場合があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

当社は、2024年7月12日（金）に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料につきましては、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	4
(1) 経営成績に関する説明	4
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2023年9月1日から2024年5月31日）につきまして、当社グループはフード及びノンフード領域における加盟店ラインナップの拡充や、配達時間の精度向上並びに配達・カスタマーサービスの品質等、サービス体験の改善を積み重ねることで、ユーザー、配達員、加盟店の満足度向上・定着化を図ってきました。今後も、多くのユーザー、配達員、加盟店から「選ばれるプラットフォーム」となるために、ユーザー体験を向上させ、「デリバリーの日常化」を実現してまいります。

コスト面におきましては、売上原価の適正化は順調に進捗し、売上総利益率は27%と前四半期から改善が進みました。広告宣伝費につきましても引き続きマーケットのトレンドを注視しながら投資対効果を重視した施策を行っています。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は38,114百万円（前年同期比0.8%減）、営業損失は5,198百万円（前年同期は10,746百万円の営業損失）、経常損失は5,056百万円（前年同期は10,644百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は5,046百万円（前年同期は10,669百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

なお、当社グループは、「出前館事業」の単一セグメントであるため、セグメントの記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における流動資産残高は、前連結会計年度末比で6,661百万円減少し、47,630百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が4,344百万円減少、未収入金が2,210百万円減少したことによるものです。

固定資産残高は、前連結会計年度末比で38百万円減少し、415百万円となりました。主な要因は、差入保証金が33百万円減少したことによるものです。

この結果、総資産残高は、前連結会計年度末比で6,700百万円減少し、48,046百万円となりました。

流動負債残高は、前連結会計年度末比で1,780百万円減少し、10,527百万円となりました。主な要因は、未払金が1,869百万円減少したことによるものです。

固定負債残高は、前連結会計年度末比で163百万円増加し、262百万円となりました。主な要因は、その他が163百万円増加したことによるものです。

この結果、負債残高は、前連結会計年度末比で1,616百万円減少し、10,789百万円となりました。

純資産残高は、前連結会計年度末比で5,083百万円減少し、37,256百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失5,046百万円により利益剰余金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年8月期の連結業績予想につきましては、2024年5月22日公表の「持分法適用関連会社の異動（株式譲渡等）、特別利益の計上（関係会社株式売却益）及び業績予想の修正に関するお知らせ」に記載した連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	40,906	36,562
受取手形及び売掛金	158	127
未収入金	12,414	10,204
その他	898	813
貸倒引当金	△86	△76
流動資産合計	54,292	47,630
固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	320	315
差入保証金	126	92
繰延税金資産	7	7
その他	6	4
貸倒引当金	△6	△4
投資その他の資産合計	454	415
固定資産合計	454	415
資産合計	54,746	48,046
負債の部		
流動負債		
未払金	11,626	9,757
未払法人税等	21	11
賞与引当金	35	28
販売促進引当金	—	331
その他	624	398
流動負債合計	12,307	10,527
固定負債		
その他	98	262
固定負債合計	98	262
負債合計	12,406	10,789
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	54,166	54,166
利益剰余金	△11,959	△17,006
自己株式	△3	△3
株主資本合計	42,303	37,256
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32	—
その他の包括利益累計額合計	32	—
新株予約権	4	—
純資産合計	42,340	37,256
負債純資産合計	54,746	48,046

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年9月1日 至2023年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年9月1日 至2024年5月31日)
売上高	38,420	38,114
売上原価	30,861	29,633
売上総利益	7,558	8,481
販売費及び一般管理費	18,304	13,680
営業損失(△)	△10,746	△5,198
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	—
持分法による投資利益	67	116
為替差益	—	0
助成金収入	23	16
その他	15	43
営業外収益合計	106	176
営業外費用		
損害賠償金	0	3
寄付金	—	30
為替差損	3	—
その他	1	0
営業外費用合計	5	34
経常損失(△)	△10,644	△5,056
特別利益		
固定資産売却益	2	—
投資有価証券売却益	—	78
新株予約権戻入益	6	4
特別利益合計	8	82
特別損失		
持分変動損失	2	—
特別損失合計	2	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△10,638	△4,974
法人税等	31	72
四半期純損失(△)	△10,669	△5,046
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△10,669	△5,046

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)
四半期純損失(△)	△10,669	△5,046
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7	△32
その他の包括利益合計	△7	△32
四半期包括利益	△10,676	△5,078
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△10,676	△5,078
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益または税引前四半期純損失に法定実効税率を乗じた金額に、繰延税金資産の回収可能性を考慮しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、「出前館事業」の単一セグメントであるため、セグメントの記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(持分法適用関連会社の異動)

当社は、2024年5月22日開催の取締役会において、当社の持分法適用関連会社である株式会社くるめしの全株式を株式会社BOXに売却するとともに株式会社くるめしの全新株予約権を株式会社くるめしに売却することを決議し、同日2024年5月22日付けで株式譲渡契約を締結し、2024年6月7日に譲渡いたしました。本株式譲渡により株式会社くるめしは当社の持分法適用関連会社から除外されます。

(1) 株式売却の目的

当社が保有するくるめしの全株式及び全新株予約権の取得の申し出を受領し、当該申し出を検討した結果、くるめしにおいては新たな資本パートナーの支援の下でさらなる企業価値向上を目指すことが最善であり、かつ、当社としても本株式譲渡等により財務体質の更なる強化や成長投資等による企業価値向上を目指すことが両社の企業価値最大化に資すると判断し、取得の申し出に応じることといたしました。

(2) 株式譲渡の相手先の概要

(1) 名称	株式会社Box	
(2) 事業内容	株式の取得及び保有等	
(3) 大株主及び持株比率	ユニゾン・キャピタル5号投資事業有限責任組合 100%	
(4) 当社と該当会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。

(3) 新株予約権譲渡の相手先の概要

(1) 名称	株式会社くるめし	
(2) 事業内容	法人・団体向けフードデリバリープラットフォームを運営。国内最大の弁当専用プラットフォーム「くるめし弁当」を中心として、国内最大のケータリング・パーティー料理専用プラットフォーム「シェフコレ」、オフィス向けの日替り弁当専門プラットフォーム「ヒトハコ」も運営	
(3) 大株主及び持株比率	株式会社RiverStone 39.90% 株式会社出前館 24.65%	
(4) 当社と該当会社との間の関係	資本関係	当社の持分法適用会社であります。
	人的資本	当社の代表取締役社長が、当該会社の取締役を兼任しております。
	取引関係	該当事項はありません。

(4) 売却の時期

保有株式の譲渡：2024年6月7日

保有新株予約権の譲渡：2024年6月7日

(5) 当該持分法適用関連会社の概要

(1) 名称	株式会社くるめし	
(2) 事業内容	法人・団体向けフードデリバリープラットフォームを運営。国内最大の弁当専用プラットフォーム「くるめし弁当」を中心として、国内最大のケータリング・パーティー料理専用プラットフォーム「シェフコレ」、オフィス向けの日替り弁当専門プラットフォーム「ヒトハコ」も運営	
(3) 大株主及び持株比率	株式会社RiverStone 39.90% 株式会社出前館 24.65%	
(4) 当社と該当会社との間の関係	資本関係	当社の持分法適用関連会社であります。
	人的資本	当社の代表取締役社長が、当該会社の取締役を兼任しております。
	取引関係	該当事項はありません。

(6) 譲渡する株式の数、譲渡後の持分比率

(1) 異動前の所有株式数	保有株式数 38,000株 (議決権の数：38,000個) (議決権所有割合：24.65%) 保有新株予約権 90個 (9,000株)
(2) 譲渡株式数	保有株式数 38,000株 保有新株予約権 90個 (9,000株)
(3) 異動後の所有株式数	保有株式数 0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0%) 保有新株予約権 0個 (0株)

(7) 今後の見通し

本株式譲渡により、2024年8月期第4四半期連結会計期間において、約20億円の特別利益を計上する見込みです。

(自己株式の取得)

当社は、2024年7月12日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得に係る事項について決議いたしました。

(1) 自己株式の取得を行う理由

当社はこれまで発表のとおり、2025年8月期の通期黒字化に向けて事業を推進しております。本日発表した2024年8月期第3四半期決算のとおり当該計画は順調に推移しているとともに成長投資に必要な現預金も十分に確保できております。これら状況のなか現在の株価水準は将来の収益性が十分に織り込まれていないと認識するとともに、直近の株式市場及び当社株価の動向等を総合的に勘案し機動的な資本政策を実行し、更なる株主還元の実現を図るため、この度、自己株式の取得を決定いたしました。

なお、今回取得した自己株式につきましては原則として消却を予定しています。

(2) 取得に係る事項の内容

(1) 取得対象株式の種類	当社普通株式
(2) 取得し得る株式の総数	22,000,000株(上限) (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合16.66%)
(3) 株式の取得価額の総額	50億円(上限)
(4) 取得期間	2024年7月16日から2025年4月10日まで
(5) 取得方法	東京証券取引所における市場買付け